



古志原小学校だより

えがおいっぱい

令和5年度No.18

2月27日

(文責 校長 小林 敏朗)

児童会の体育委員会では低学年、中学年、高学年に分かれて、体を動かして遊ぶイベントを企画しました。2月14日(水)の昼休みには高学年の子どもたちがそのイベントに参加しました。その日は天気もよく、予定通り校庭で実施することができました。体育委員会さんが進行し、その後、参加した子どもたちが思いっきり走り回って鬼ごっこを楽しみました。一方、同じ日に図書委員会が主催して、家庭科室で低学年を対象にしたしおり作りに取り組みました。委員会の子どもたちは、作り方を説明したり、困っている子には手助けをしたり高学年らしい姿があらゆるところで見られました。そして、これは保護者の皆様もご存じのことと思いますが、計画委員会では1月1日に発生しました能登半島地震で被害に遭われた方々、地域に向けての募金活動を行いました。計画委員会の子どもたちは、2月19日(月)から22日(木)まで毎朝昇降口付近での募金活動に取り組みました。この募金活動に向けては保護者の皆様のご理解をいただきました。ありがとうございました。

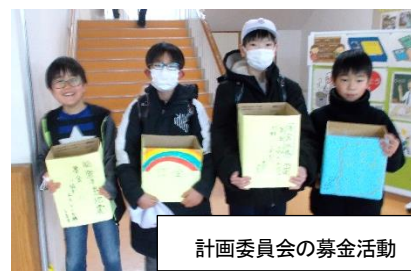
また、このような取り組みとは別に、生活委員会の毎朝のあいさつ当番活動、図書委員会の図書の貸し出しに関わる当番活動など、日々の取り組みをしている委員会もあります。これからも、高学年の委員会活動が日々の学校生活を支えながら、一方で子どもたちのアイデアがスタートとなり、楽しい取り組みやイベントももっと増えていくといいなと思っています。



体育委員会のイベント



図書委員会のしおり作り



計画委員会の募金活動

教員も学び続けます！

2月16日(金)の午後、本校で算数授業研修会を行いました。当日は、島根県立大学から斉藤先生、文部科学省から笠井先生、直海先生、東京学芸大学附属小金井小学校から加固先生、尾形先生をお迎えしました。また島根県内を中心におよそ40名の小学校の先生方にもお出かけいただきました。この研修会では、まずは尾形先生に2年4組の子どもたちを対象に「分数」の授業を、加固先生に3年1組の子どもたちを対象に「倍の計算」の授業をしていただきました。その後、授業についての質問や意見交換をしたり、授業づくりに関わる講義があったりしました。

2年4組、3年1組の子どもたちはとても熱心に学習に取り組みました。学習することは少し(?)難しかったり、1時間の授業としては内容的に盛りだくさんだったのですが、よく話を聞き、しっかりと考えていました。また、どちらの授業も、近くの席の友達と話し合ったり教え合ったりすることもありました。その中で、自分たちでがんばって答えを導きだそうとする姿が多くみられました。授業後の話し合いでは、算数の授業そのものの考え方、授業の中で大切にすべきこと、この日の学びが5、6年生で実施される学力調査の問題にもつながっていることなどが話題となりました。



2年4組 尾形先生の授業



3年1組 加固先生の授業

今回の研修を通して、やはり我々教員も学び続けることの大切さを痛感しました。子どもたちがしっかりと学びに取り組むこと、そして授業を通してしっかりと力をつけること、これらを常に考えて授業づくりに励むことが大事だなとつくづく思いました。今回の研修会を生かして、本校でも更に授業づくりに力を注いでいきたいと考えています。

最後になりましたが、研修会当日は公開授業学級以外は3時間授業後の下校としました。保護者の皆様のご理解に感謝いたします。ありがとうございました。

すごいです！古志原っ子！…6年生を送る会から

2月22日（木）に本校の体育館で、6年生を送る会を行いました。この会では、各学年からの出し物をしたり、メッセージを送ったり、5年生作成のくす玉を割ったり、6年生のこれまでの振り返る「思い出のアルバム」を見たりしました。また、6年生から1～5年生に向けてプレゼントを贈ったり、出し物をしたりしました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生の実行委員



6年生

体育館全体が、あたたかい空気に包まれた時間になりました。それは、一生懸命に出し物をしている子どもも、観ている子どもたちも教職員もみんなが笑顔だったからでしょうか。6年生に対する祝福の思いからでしょうか。1～4年生も本番に向けて出し物の練習に励んでできました。そして、本番では自信をもって発表できました。素敵なダンスやエールでした。また、忘れていけないのは5年生のがんばりです！5年生は3学期が始まってから準備に取り組んでいました。一人一人がそれぞれの役割で活躍しました。時々、準備段階から5年生の活動の様子を見ていましたが、準備、リハーサル、そして本番と、6年生のために、6年生に楽しんでもらおうと心を込めて取り組んでいる姿がとても印象的でした。今の5年生が来年度の「新しい学校のリーダーズ」です。期待大です。そして、6年生。終わりのあいさつで「1～5年生の『ありがとう』が伝わりましたか？」と聞くと、うなずく子が多数いました。きっと、6年生の心にも染みる送る会になったことと思います。卒業まで、残り2週間余り。チーム6年生としての卒業も大事ですが、6年生一人一人にとって自分の小学校卒業を、自分の大きな節目を創ってほしいと思っています。

6年生を送る会については、ホームページに学校だよりの紙面で紹介できなかった写真も掲載しています。ぜひ、ご覧ください。



本校ホームページのQRコード